

分野	学科目		3年後期		90分講義 15回 (試験を含む)
専門分野	看護技術の統合		30時間	1単位	
授業科目			講師		
看護の統合と実践			専任教員(実務経験者)		
科目目標	1.既習の知識や技術を統合し、対象の状態に応じた援助方法の選択と実践ができる。				
	回数	項目	内容		
科目内容	1	対象の状態や状況に応じた看護実践の演習	1. オリエンテーション		
	2		2. 対象の状態や状況に応じた看護実践 1) 事例の状況に合った援助の検討 2) 5つの基礎的能力を駆使した援助 3) 事例に沿ったフィジカルアセスメント 4) 実践を通してのデブリーフィング		
	3				
	4		5) 事例の指示に基づいて、点滴静脈内注射・輸液管理 ②点滴交換 ③薬剤確認の6R ④輸液ポンプ、シリンジポンプの取り扱い ⑤ダブルチェック ⑥点滴滴下調整		
	5		6) 麻薬及び向精神薬の取り扱い		
	6		7) 看護における多重課題 ①パターン(予期できるもの、予期できないもの) ②ケア・処置の優先順位 ③複数の同業務の優先順位 ④緊急度、重症度 8) 報告場面の演習 ISBARCの活用		
	7		演習のまとめ		
	8		9) 優先度を含む判断の訓練 ①カルテ等からの収集した情報の整理 ②患者の状態や状況を判断 ③複数患者の状況の解釈 ④複数患者のアセスメント、援助の優先度を考える		
	9				
	10				
	11				
	12	OSCE	1. オリエンテーション 2. OSCE		
	13				
	14	試験	試験		
	15	まとめ	1. 優先度の判断と振り返り 2. チームワークの振り返り		
【授業形態】 講義、演習					
【評価方法】 事前課題、筆記試験、OSCE、出席状況					
【テキスト】 なし					